

## ガソリン税など値下げ実現

今国会最大の焦点である、道路特定財源・暫定税率問題は、与野党の主張が隔たったまま暫定税率が日切れになる年度末を過ぎ、4月1日から、ガソリンで25円、軽油で17円の暫定税率の根拠がなくなり、事実上の値下げになりました。ところが、与党幹部は、衆議院で、3分の2の賛成による再議決によって再び増税すると言っています。しかし、国会の審議の過程で次々と明らかになったように、道路特定財源はさまざまな形で道路関係の役人の手で無駄に使われています。また、何よりも、福祉・医療、教育の充実が必要な今、道路だけを特別扱いする政策に対し、多くの国民はノーと言っています。

これに対し福田総理はやっとぎりぎりになって、平成21年度からの一般財源化を約束しました。このことは一歩前進ではありますが、道路整備のためと言い続けた暫定税率はそのままです。まずは暫定税率を廃止し、そのうえで税制全体の議論をすべきときです。

### 年金記録問題はいつ解決？

昨年の参議院選挙前、宙に浮いた年金記録について、政府は「08年3月までに名寄せ（照合）を実施し、本人に通知する」と決定し、当時の安倍首相は「最後の1人までチェックし、正しく年金をお支払いする」と公約しましたが、その期限である3月末日を迎えたものの、約5000万件のうち2000万件以上が統合困難という結果であり、舛添厚生労働大臣も「記録統合作業はエンドレスで、できないこともある」と発言しています。「いつになったら作業が終わるのか」との民主党の質問に対して、政府はまったく答えられないという状況です。

もともと、社会保険庁のズサンな管理が原因だったのはだれもが認めるところです。政府のさらに誠意ある対応が望まれます。

### 裁判員制度に不安はないか

3月25日、法務委員会で裁判官定員法改正案の審議があり、民主党「次の内閣」法務大臣である細川律夫代議士は質問に立ちました。



裁判所本庁と支部間の格差問題を指摘した後、来年に実施される裁判員制度について鳩山法務大臣らに質しました。世論調査によると、裁判員制度が始まり、だれでも裁判員に選ばれる可能性があるという点は認知度が増しているものの、「参加したい」と「参加してもよい」が合わせて20.8%しかないという結果であることを指摘しながら、国民の不安を和らげ、積極的に参加してもらうような広報を行うべきであると主張しました。

## 派遣法改正案固まる

細川律夫代議士は、党内の労働政策の責任者として、ワーキングプアを生み出す結果となっている派遣というはたらき方にメスを入れるため、「労働者派遣法」の改正に取り組んでいます。このほど党内の作業チームで骨子を取りまとめ、「次の内閣」に中間報告を行いました。その主な内容は以下のとおりです。

日雇い派遣を含む2ヶ月以内の派遣を禁止する。

派遣先の責任を強化し、派遣元との共同責任を定める。

派遣会社に契約料金・賃金などの情報公開義務を課す。

専ら（もっぱら）派遣の禁止規定を拡大する。

2ヶ月以上働く場合非正規も雇用保険を義務づける。

これらの内容を4月中にも法案化し、今通常国会に提出する予定です。

## 法テラス東京を視察

民主党法務部門では、法務関連の視察を行いながら、各界の皆さんと意見交換をしています。3月12日には、日本司法支援センター東京地方事務所（通称：法テラス東京）を視察し、所長さんら弁護士や職員の方々と懇談をしました。法テラスというのは、司法制度改革の一環として、国民がだれでも法律の困りごとを相談できるようにするために作られたもので、2006年、全国に開設されました。民事事件の法律扶助など、様々な業務を通じ、国民の司法アクセスに役立っています。

今国会に、資力の乏しい犯罪被害者も弁護士の援助を受けられるようにするための法案が提出され、その実務を法テラスで行う予定もあり、このほど視察をすることになったものです。視察を通じ、法テラス設置によって



どのように国民の利便が増したか、あるいは今後の課題などについて話し合われました。

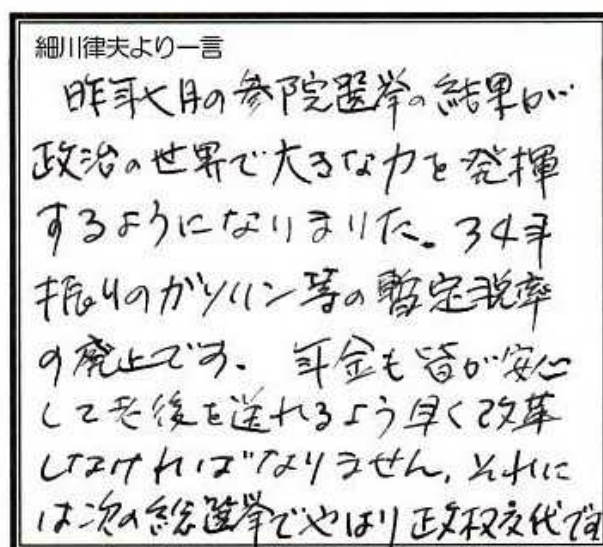
## 越谷レイクタウン駅開業

JR武蔵野線「越谷レイクタウン駅」が3月15日に開業し、前日、それに先立ち式典が行われ、細川代議士らがテープカットを行いました。新駅の開業で、レイクタウンの町づくりが本格的に動き出すこととなります。今後は周辺の交通安全対策、渋滞対策などが課題です。



## 日暮里・舎人ライナー運転開始

JR日暮里駅と足立区見沼代親水公園（9.7km）を約20分で結ぶ「日暮里・舎人ライナー」が3月30日（日）開業しました。この路線は、お台場を走る「ゆりかもめ」と同じ新交通システムで、東京都交通局が運営にあたります。この開業によって、草加市西部の遊馬町や新里町は都心へのアクセスが格段によくなりました。今後は北部、または南部への延伸が課題です。



細川律夫より一言

昨年七月の参院選挙の結果は政治の世界で大きな力を発揮するようになりました。34年振りのガソリン等の暫定税率の廃止です。年金も皆が安心して老後を送れるよう早く改革しなければなりません。これには次の総選挙でやはり政権交代が